



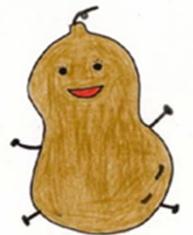
集落支援員の紹介

今年度の岩代地域の「集落支援員」は、写真右から菅野純子、遠藤清一、桑原恒雄です。よろしく願います。

活動内容は、行政委員・自治会長との連携、地域住民とのきめ細かな集落の点検や現状把握を行い、それらを基に集落の課題、あるべき姿等に

かわら版

マスコットの



ひょうたんです

ついでの話し合いの促進、必要に応じた助言などを行います。

また、集落への移住及び定住に関する支援、集落の維持及び活性化に資するための必要な活動を行います。

地域密着型の広報紙として、「かわら版いわしろ」の発行も行っています。地域の話題を取材に伺いますので、ご連絡いただきたいと思います。

1 集落を巡回し「目配り」をします。

2 住民と共に集落の点検をします。

3 住民と住民との間での話し合いを促進します。

ハナモモが見頃！ 広平の花園



広平の花園は深山（みやま）の花園と称します。菊地淳さん夫婦が二本松から実家の広平に通い里山や桑畑等に季節の花や花木等を20年前から植栽し、現在も増やし続けています。

4月中旬からは、春を待ってたかのように黄色の花を咲かせる「レンギョウ」。

桜の花が終わるころに災いを除き、福を招くとされる「ハナモモ」は、ピンクや



赤・白の花があでやかで咲き乱れる光景は圧巻です。

梅雨の時期になるとアジサイの小道に花が咲きます。

夏にはサルスベリ、秋にはモミジと季節を通して楽しめます。

また、この道路は、狭く曲りくねっています。昨年の台風19号により侵食されたりして、路肩の状態が悪いので安全運転での上り下りをしてください。

集落力ルテから 見えてきたもの⑧

▼集落の状況では、次のような回答があった。

○農地や林地の状況は
高齢化により耕作放棄地が多くなった。

中山間直接支払い制度を活用している水田は荒れていない。

桑畑は荒れ、イノシシの住処となっている。

山林は手つかずの状態。
高齢化により草刈りが間に合わず荒れるところが年々多くなっている。

イノシシにより田畑が荒らされている。

最近では、サルも出没する。
ハクビシン等も出てきている。

○集落の景観は
田園風景がまだ残されている。

商店もなくなり空き家が増えてきてさみしい感じがする。
人通りが少ないのでさみしい。

道路沿いは耕作されているが、一歩わき道に入ると荒地が目立つ。

道路沿線に花等を植えている自治会もある。

幹線沿いは草刈等されているが、脇道等は耕作放棄地や荒廃した土地等が目立つ。

▼集落の課題では、次のような回答があった。

○現在は、
少子化で小学生、中学生、高校生がいない自治会もある。
高齢化に伴ない医療機関、買い物等の交通手段の確保が大変。

一人暮らしの高齢者が多く、安否確認が大変。
人口の減少により、諸行事の開催が大変。

地区道路の交通量が増え、道路にゴミが散乱している。
空き家が多くなってきた。

若い人が少ない。働き盛り世代が60代に集中している。

○未来(3年〜5年後)は、
高齢化が進み、少子化がさらに進行する。
自治会として成り立たなくなる。

耕作放棄地と空き家をどうするか。
65歳以上の世帯が半数を超えると考えられるため、各維持活動やコミュニティ行事の実施が、困難になると思われる。

限界集落に近づいているかも。

農地・林地は今以上に荒れて、林野・竹林化し、再生は不可能となる。

一人暮らしや空き家が増える。

少子・高齢化が進み、商店は少くなり、田・畑・山林は管理ができない人が増えるのではないか。

若者が都市へ就職。
▼住民の日常生活の状況では、次のような回答があった。

○交通手段(現在)
自家用車使用。
コミュニティバス。
タクシー。

デマンドタクシー。
交通の便が悪く、自家用車は生活上必要であるが、高齢ドライバーを考えると不安は大きい。

コミュニティバス(隔々まで来ない)・デマンドタクシー(地域が限られている)等は使いづらいので利用が思ったより少ない。

○交通手段(免許証返納後)
家族の運転。
コミュニティバス、タクシー、デマンドタクシーの利用。

セニアカー。
近所の人による互助。
後継者や同居人がいない世帯は交通手段の確保が難しくなる。

○買い物等
小浜地区・地元のコンビニや商店、市内のショッピングセンター。

本宮、大玉のショッピングセンターを利用。生協等の食材の配達。

新殿地区・市内、田村市船引町が主で、大型店になると大玉村、郡山市へ。

旭地区・地元商店、田村市等のスーパーが多い。
上太田地区・市内、田村市船引町。
地域の商店が減少し、買い物に不自由をきたしている。
○医療機関
地元の医院。
二本松市内の病院等。
近隣市街(田村市等)。
二本松市内、田村市内の送迎のある医療機関を利用する方が多い。
次号に続く

5月3・4日
万人子守地藏尊例大祭

コロナウイルス感染拡大防止のため **中止** となりました。

岩代観光協会